

2022年度

事業報告書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

一般財団法人 日本経営史研究所

2022 年度事業報告

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

○ 2022 年度の事業と収支の概要

2022 年度における事業活動と収支について、その概要を報告いたします。

当該年度においては、従来から継続する研究活動ならびに会社史の編集受託事業、出版事業、そのほか公益的な関連事業活動の遂行に努めてまいりました。

会社史の編集受託事業は、『ダイキン 100 年史』と『海員組合 100 年史』の 2 事業が進行しています。『ダイキン 100 年史』については、社内各部門のヒアリングや海外取材を逐次進めてきました。その内容を反映して細目次を作成、一部の章については執筆を進めてまいりました。英文版・中国版については、本史原稿のめどが立ち次第、目次の作成・検討にとりかかる予定です。

また全日本海員組合の『海員組合 100 年史』については、古い時代を記述した章は原稿が完成し、海員組合のチェックを受けて修正も完了しております。最近の 30 年間については、追加取材を行いながら執筆活動を進めております。普及版および英文版については、原稿を完成し、海員組合のチェック待ちの状態です。

研究事業ならびに出版計画として、かねてから取り組んできていました『(旧)三井物産史の研究』については、いまだに執筆活動が休止されたままとなっています。

『産業経営史シリーズ』につきましては、『グローバル企業』『電機産業』『自動車産業』『繊維産業 2』などについて執筆を依頼していますが、いずれも執筆開始時期および刊行時期とも未定の状態です。

1978 年に隔年事業としてスタートした「優秀会社史賞」は、第 23 回優秀会社史賞の選考を行いました。2020 年 4 月から 22 年 3 月までに刊行された社史 75 社約 90 点について審査を行い、そのなかから 12 社を候補作品として選考し、5 社が入賞作に選ばれました。2022 年 11 月 10 日に、当研究所会議室においてオンライン形式で選考報告会を開催しました。また同時に、『選考報告書』も作成しております。

なお、優秀会社史賞の選考にあたって収集した会社史、および『選考報告書』は経営史料センターに収納し、内外の研究者や社史に関心を持つ方がたに対して、広く閲覧に供しております。

日本経営史研究所が事務局を引き受けている企業史料協議会につきましては、本年度も支援活動を行ってまいります。日本のビジネスアーカイブズは、今や国際的にも関心を持たれるようになっており、今後ともいっそうの協力・支援を行なう所存です。

本年度の収支決算は、受託事業の完成がなかったため赤字となりました。

2022年度の研究・出版事業および会社史等の編纂受託事業は以下のとおりです。

1. 研究・出版事業

1) 産業経営史シリーズ

『グローバル企業』『電機産業』『自動車産業』 (継 続)

『繊維産業 2』(アパレル) (依頼済み)

2) 『(旧)三井物産史の研究』 (継 続)

2. 会社史等の編集受託

1) 『海員組合 100 年史』(仮題) (継 続)

同 普及版 (継 続)

同 英文版 (継 続)

2) 『ダイキン工業 100 年史』(仮題) (継 続)

同 英文版・中国語版 (継 続)

以 上